

# 神戸町立南平野小学校で防災講座を行いました

令和8年6月3日（水）、台風6号が東海地方に最も接近した午前中、神戸町立南平野小学校で全校児童124名に防災講座を行いました。

三重県南部を中心に大雨となり、新防災気象情報の運用後、三重県に初めて「レベル4危険警報」も発表されました。

講座では、神戸町でも被害があった伊勢湾台風、今年で発生から50年を迎える長良川の堤防が決壊した9.12豪雨災害、平成16年台風23号など過去の水害や新たな防災気象情報などについて学習しました。学校は杭瀬川と菅野川の間位置しています。

伊勢湾台風A1語り部との対話体験では、家屋の被害や浸水深、当時の気持ちに関する質問があり、積極的な児童たちで実験の希望者が多数ありました。

最後は縦割り班に分かれ、全員で竜巻・雲をつくるペットボトル実験を行いました。

今回の講座が、児童たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。



9.12豪雨災害の降水量と背くらべ